

2 / 25 (金) の行事

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日 2月8日(火)

発表項目	令和3年度十勝畜産技術セミナーのお知らせ	
概要	畜産試験場をはじめとする関係機関が開発した新しい技術や実証・調査成果の中から十勝酪農・畜産の進展に寄与する内容を中心としたセミナーを開催します。	
※日時・場所・内容等	1 日時	令和4年(2022年)2月25日(金) 10:00~15:00
	2 場所	WEBセミナー(ZOOM)
	3 発表内容	新しい技術の紹介 12演題
	4 主催	北海道立総合研究機構畜産試験場、十勝農業協同組合連合会 農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室、 NPO法人グリーンテクノバンク
	5 共催	十勝農業改良普及センター、十勝家畜保健衛生所、 家畜改良センター十勝牧場、北海道家畜人工授精師協会、 十勝管内農協畜産技術員研究会
	6 申込み	E-mail (chikusanseminar@hro.or.jp) に所属とお名前を記載の上、2月18日(金)までに申込みください。 回線数に限りがあります、規定の回線数になりましたら、 受付を中止いたします。
	7 参加料	無料
参考	※発表のポイント・ねらい、経緯等	
報道(取材)に	多くの十勝管内の関係者に本セミナーに参加いただき、セミナーで講演する新しい技術等を広く紹介したいため、事前に開催案内の掲載をお願いします。	
留意事項	同時配付 同時レク 記者レク	
※日時・場所・発表者等		
その他	本セミナーの講演要旨は、北海道立総合研究機構畜産試験場ホームページにて2月中旬頃に掲載予定です。	
担当(連絡先)	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 畜産試験場 畜産研究部 飼料生産技術グループ(担当者:主査 渡部 敢) TEL 0156-64-0626 北海道十勝総合振興局産業振興部農務課畜産係(担当者:畜産係長 清野宏和) TEL 0155-27-8613	

区分	添付資料名	項目
資料	令和3年度十勝畜産技術セミナー開催案内	① 2 3 4
		1 2 3 4

※ 項目の内容は次のとおり

〔1 同時送信する 2 記者室へ提供する 3 担当係にて保管する 4 FAX送信する〕

※ 項目3の「担当係で保管する」は資料にできない場合(冊子類・CD-ROM等)のこと。

畜産試第 713号
令和4年1月21日

関係各位

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構畜産試験場長 宝寄山 裕直

令和3年度十勝畜産技術セミナーについて

日頃、当場の試験研究についてご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

畜産物の安全性確保や品質の向上、流通の効率化を図りながら、生産性の高い安定した酪農・畜産経営を確立するためには、新しい技術情報の収集と技術導入の積極的な取り組みが重要となっています。そこで、会場をはじめとする関係機関が開発した新しい技術や実証・調査成果の中から十勝酪農・畜産の進展に寄与する内容を中心に、十勝管内の関係者の方々に広く紹介するため、標記セミナーを下記のとおり開催します。

今年度は新型コロナウイルス感染症の発生状況から参集は困難と判断し、WEBセミナー（ZOOM）で開催いたします。お忙しい時期とは存じますが、多数のご参加をいただきたく、ご案内申し上げます。

記

- 1 主催 北海道立総合研究機構畜産試験場、十勝農業協同組合連合会、農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室、NPO 法人グリーンテクノバンク
- 2 共催 十勝農業改良普及センター、北海道十勝家畜保健衛生所、家畜改良センター十勝牧場、十勝家畜人工授精師協会、十勝管内農協畜産技術員研究会
- 3 日時 令和4年2月25日(金) 10時00分～15時00分
- 4 場所 WEBセミナー（ZOOM）、メールにて申し込みお願いいたします。

5 日程

発表内容（予定）

【新しい技術の紹介】

- 1) 道内黒毛和種における産肉能力のゲノム育種価評価システム
道総研畜産試験場 鹿島 聖志(10:05-10:25)
- 2) 黒毛和種去勢牛における26ヵ月齢肥育技術
道総研畜産試験場 糟谷 広高(10:25-10:45)
- 3) 乳牛におけるルーメン発酵状態とサルモネラ排菌の関連性解明
道総研畜産試験場 櫻井 由絵(10:45-11:05)
- 4) *Campylobacter fetus* 亜種 *fetus* 感染牛に対する投薬効果
北海道十勝家畜保健衛生所 加藤千絵子(11:05-11:25)
- 5) 軽トラックを活用した簡易的繁殖作業車
家畜改良センター十勝牧場 柴田 真吾(11:25-11:45)
- 6) 乳汁によるPAG検査値の特徴と活用
本別町農業協同組合 府川 拓郎(11:45-12:05)
昼休み(12:05-13:00)
- 7) 道産地鶏の販売拡大を目指した北海地鶏Ⅲの生産性向上と商品価値の明確化
道総研畜産試験場 森井 泰子(13:00-13:20)
- 8) 飼料用とうもろこし栽植本数の考察
十勝農業改良普及センター東北部支所 山田美由喜(13:20-13:40)
- 9) バンカーサイロ多層詰め技術の道内における実用化
道総研酪農試験場天北支場 遠藤 哲代(13:40-14:00)
- 10) 秋まきライムギ2回刈りを活用した除草剤を使用しない
メドウフォックステイル防除事例
道総研畜産試験場 今 啓人(14:00-14:20)
- 11) フリーストール飼養方式と放牧を組み合わせた酪農経営指標
道総研酪農試験場 濱村 寿史(14:20-14:40)
- 12) 飼養頭数規模拡大が牛乳生産費に及ぼす影響と
TMRセンター加入によるコスト低減効果
道総研酪農試験場 金子 剛(14:40-15:00)

- 6 参加申込み E-mail (chikusanseminar@hro.or.jp) に所属とお名前を記載の上
2月18日(金)までに、申込み下さい。
回線数に限りがあります、規定の回線数になりましたら、受付を中止いたします。ご了承ください。

- 7 参加料 無料

【問い合わせ先】

道総研畜産試験場 渡部 敢

Tel : 0156-64-0626 FAX : 0156-64-5348

E-mail : chikusanseminar@hro.or.jp